

2009年3月1日

今回のおすすめメニュー

『アグリーガール』

ジョイス・キャロル・オーツ／著
Joyce Carol Oates

神戸 万知(ごうど まち)／訳

理論社

…NO IMAGE…

所蔵館:中央・勝連
請求記号:933オ

ちょっとあじみ

ピリッと辛口の味わいです

～デザートにパンプキンパイはいかが？～

アグリーガール、アーシュラと、クラスの人気者、マットことマシュー・ドナヒー。
二人は知り合いでも友達でもなく、ただの顔見知りの同級生だった。けれどマットが爆弾テロの犯人と疑われ逮捕されたとき、「あれは冗談だった」と証言し助けたのは、アーシュラ…。

読み始めは、その文章のリズムに慣れなかったが、マットが爆弾テロの犯人じゃないとわかって後も、友人らとうまく行かない現実…あたりから、読みがとまらなくなった。

けっして「マットは犯人ではありませんでした。めでたしめでたし…」ではないのだ。

マットの、友達と思っていたのに、逮捕されたとたんみんな離れていったときの気持ち。

アーシュラの、私は私という強い部分や、ふとした拍子にみせる女の子の心。

その後、ふたりはどうなるのか？ それは、あなたの目で確かめて。